

広報

# ふじ

平成24年

4 | 5 No.1029

## もくじ

- ② 平成24年度 鈴木尚市長の施政方針
- ③ 衣類などの回収が始まります
- ④ 高齢者及び障害者住宅整備資金の貸付利率変更
- ⑤ 放射線モニタリングポストを市役所に設置
- ⑥ 平成24年度 富士市の当初予算の概要
- ⑦ 富士市暴力団排除条例を制定しました
- ⑧ まちかどネットワーク
- ⑨ 暮らしのたより
- ⑩ 富士市写真館

3月16日 卒園式(南幼稚園)



平成24年度

鈴木尚市長の施政方針

ひさし

# 富士市の都市活力再生元年



市長は、市議会2月定例会で平成24年度の市政運営の考え方と重点施策を盛り込んだ「施政方針」を発表しました。今回は、平成24年度に行う主な事業を紹介します。

## 重点的に経営資源を集中する3つの分野

昨年発生した東日本大震災の甚大な被害により、これまでの防災対策について多くの人が不安を抱えています。また、大手事業所の生産縮小や海外工場の建設計画などが明らかとなり、「産業都市 富士」にとって今後のあり方が問われる事態となっています。このような難局を乗り越えるため、市は平成24年度を「富士市の都市活力再生元年」と位置づけ、次の3つの分野に、重点的に経営資源を集中していきます。

### 都市活力再生

〔仮称〕都市活力再生ビジョンを、市の新しい成長戦略として取りまとめます。また、産業都市としての機能の強化や雇用の促進を図ります。

### 防災対策

「多重防御」や「減災」など、新しい発想を取り入れ、津波避難ビル整備に対する補助制度の創設や公共施設の耐震化などに、予算・人材などを重点的に投入します。

### 子育て支援

認定こども園の開設支援や放課後児童クラブの整備、新たな児童館の建設など、だれもが働きながら、次代を担う子どもを生み育てやすく、子どもたちが健やかに育つ環境づくりを推進します。

第五次富士市総合計画に位置づけられた7つの柱に沿った

# 平成24年度 施策の概要

## 1 安全で

### 暮らしやすいまち

東日本大震災や県東部地震などを踏まえ、これまで以上に強固な防災体制や治水対策の確立した、災害に強いまちづくりを目指します。

また、交通事故や犯罪のない安全で安心して暮らせるまちづくりを推進します。

#### ■防災対策

○浜保育園に津波避難タワー、田子浦中学校に避難用の屋外階段を設置。

○「津波避難ビル等整備事業費補助金」を創設。

○新たな津波の被害想定に基づき「津波ハザードマップ」を作成し、全戸配布。

○市民が自主的な避難行動をとれるよう、富士常葉大学との協働によるワークショップを開催。

○自主防災会との連携を一層強めるため、新たに地区ごとの防災会議を開催。

○避難誘導看板を設置。

○避難所運営マニュアルの作成を推進。

○公会堂設置費補助金の対象に公会堂の耐震補強工事などを追加。

○無料耐震診断「わが家の専門家診断事業」を推進。

○木造住宅耐震補強に対する市独自の上乘せ補助を継続。

○災害・救急支援情報キット(写真下)を活用した災害時要援護者支援を推進。

#### ■防犯対策

○「富士市暴力団排除条例」に基づき、社会から暴力団を排除する意思を明確化。

○防犯用街路灯補助金の対象にLED防犯灯を追加。

#### ■消防・救急・救助体制

○西消防署南分署の耐震補強工事を実施。

○緊急消防援助隊派遣などに対応する支援車を配備。

○中央消防署と吉永分署の高規格救急自動車を更新。

○消防団第3分団の消防ポンプ自動車を更新。

○田子浦・丘・吉永地区などに加え、林野火災対策として勢子辻地先に耐震性貯水槽を整備。

#### ■治水対策

○富士早川、下堀川をはじめとする主要河川の整備を推進。

○浸水被害が頻発する須津・青葉台地区などの河川改修事業を推進。

○雨水浸透・貯留施設の設置を促進。



鈴川港公園津波避難タワー



災害・救急支援情報キット

## 2

### 健やかに安心して暮らせるまち

一人一人のニーズに応じた健康への取り組みと質の高い医療サービスの提供を目指します。

また、子どもを安心して産み育てられる環境を整備し、だれもお互いに個性を尊重し、支え合う社会の実現を目指します。

#### ■子育て支援

○「(仮称)東部児童館」を建設。

○放課後児童クラブの施設整備と運営支援。

○新規開設する私立保育園への施設整備費を助成。

○認定こども園事業費を助成。

#### ■保健医療

○肺炎球菌ワクチンやヒブワクチンなど各種予防接種を実施。

○特定年齢を対象とした各種がん検診を実施。

○3歳児健康診査に屈折検査機器を導入。

○「こころのゲートキーパー」養成による自殺予防など心の健康づくりを推進。

○産婦人科医療施設の新設経費を助成。

○中央病院の女性外来の開設と通院治療室の拡充。

#### ■福祉

○地域包括支援センターの新設による地域包括ケア体制の拡充。

○地域に密着した小規模多機能型居宅介護事業所などの介護施設整備を支援。



丘第1児童クラブ



# 3 産業が交流する にぎわいのまち

これまで紙・パルプ産業を中心に多様な産業が集積するまちとして発展してきた富士市は、変革の時代を迎え、産業都市としての活力を取り戻すことが求められています。そのため、産業都市としての機能を一層強化します。

## ■産業・工業振興

- 富士山フロント工業団地の立地要件を一部緩和。
- 「事業所内保育施設整備費補助金」を創設。
- 「産学連携ものづくりチャレンジ補助金」を創設。
- 「開業パワーアップ支援資金」を創設。
- マル経融資を対象とした利子補給制度を創設。
- 富士市産業支援センター「f・Biz」による創業や販路開拓、6次産業化を支援。
- 「(仮称)ふじのふもとの紙フェア」を開催。

## ■労働・雇用

- 事業所の大規模雇用を促進するための補助制度を創設。
- 「転職希望者向け合同企業説明会」を開催。
- 「富士地区合同企業ガイダンス」を開催。
- 職業体験「キッズジョブ2012」を開催。



富士山フロント工業団地



キッズジョブ2011

## ■産業交流・観光

- 「富士のふもとの大博覧会」を開催。
- 富士山観光交流ビューローと連携し、紙まち文化プロジェクトなどを推進。
- 富士川楽座の立体駐車場を整備。

## ■商業・流通

- 「つけナポリタン」や「富士山ひらら」などご当地グルメの積極的なPRによるシテイスールスや農商工連携を推進。
- 「あなたも商店主事業」を継続。
- 吉原商店街の個店魅力アップ事業及びアーケード整備事業を支援。
- 公設地方卸売市場の民設民営による再整備を支援。



つけナポリタン

富士山ひらら

## ■農林水産業振興

- 「地域農業マスタープラン」を策定。
- ビジネス経営体や富士ブランドの育成、食の安全、食の安心対策への取り組み。
- 鳥獣被害対策への取り組み。
- 潤井川排水樋門の建設、沼川樋門の改修など。
- 林道飯森線開設、林道中里線改良を実施。
- 「富士のシラス」の消費拡大を促進。
- 田子の浦漁港と周辺のグラウンドデザインを作成。



田子の浦漁港

# 4 人と自然が共生し 環境負荷の少ないまち

環境負荷の少ない資源循環型社会を形成するため、市民、企業、行政が協働して環境に配慮した活動に日常的に取り組み、豊かな山林や生態系などを保全し、美しい自然、良好な水循環を後世に引き継ぎます。

## ■環境

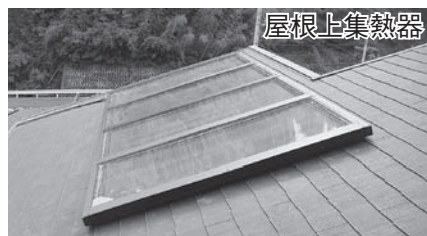
- 太陽光発電システム設置にあわせて実施する節電改修などを支援する「市民温暖化対策事業費補助金」を創設。
- 新エネルギー設備や省エネ診断に基づく設備改修などを支援する「中小企業者温暖化対策事業費補助金」を創設。
- 衣類などの資源物資の回収量増加と可燃ごみ減量のための回収拠点・品目を拡充。
- 新環境クリーンセンター建設を推進。
- 段ボールコンポスト「だつくす食ん太くんNEO」を試行販売。

## ■上水道

- 簡易水道組合との統合推進や水道施設の耐震化。
- 富士川上水道の水道料金を富士上水道の料金体系に統一。

## ■下水道

- 企業会計への移行による経営健全化。
- 浄化槽設置と適正な維持管理を促進。



屋根上集熱器

## 5 魅力ある教育を 実現するまち

子どもたちが夢や希望を持ち、学び合い、学び続ける「ふじの人」となるよう教育環境の充実を図ります。また、生涯スポーツの機会を創出するとともに、地域に根差した文化の継承と創造的な文化活動を推進します。

### ■学校教育

- 特別支援教育のサポート員を増員。
- 富士見台小学校へ特別支援学級を新設。
- 丘小学校南校舎を増築、富士川第一小学校・富士川第二中学校屋内運動場改築の設計を実施。
- (仮称)教育複合施設の設計を実施。
- 富士市立高等学校の生活館改築と教室改修を実施。

### ■社会教育

- 市民大学の充実と地区まちづくりセンター講座の実施。
- 富士市青少年の船、富士市雲石町少年交流の実施。
- 少年自然の家の体育館の耐震工事を実施。

### ■文化振興

- ロゼシアター大ホールを改修。
- 市立博物館展示室のリニューアルに向けた設計を実施。

### ■スポーツ振興

- 各種スポーツイベントを開催。
- 富士マリンスポーツのストリートスライダーを改修。
- 「第1回ウルトラ・トレイル・マウンтоフジ」を環富士山の市町村とともに開催。



ロゼシアター

## 6 人にやさしい 便利で快適なまち

より便利で快適な生活環境を構築するため、地域の拠点とまちなかが結びついたコンパクトなまちづくりの実現を目指します。また、すべての人に優しい公共交通、道路環境、公園や景観などの保全・整備を進めます。

### ■都市計画

- 富士駅周辺地区や吉原地区の市街地再開発準備組合などの活動を支援。

- 新富士駅南地区及び新東名高速道路の新富士インターチェンジ周辺地区での区画整理事業を推進。

### ■道路

- 本市場大淵線、五味島岩本線、新富士インター城山線などを整備。
- 青葉台小学校南地区の道路整備を推進。

### ■自転車利用環境・公共交通

- 臨港富士線の自転車歩行者道を整備。
- 「(仮称)富士市放置自転車条例」を制定。
- 元吉原地区においてコミュニティバスなどの実証実験を実施。

### ■公園・緑地

- 比奈公園、原田公園の整備。
- 富士川右岸の緑地・吉原公園などの整備計画策定。

### ■市営住宅

- 高齢者等見守り支援を実施。
- 大栗窪団地や滝戸団地などを改修。
- 雲雀ヶ丘団地の建てかえに着手。

## 7 市民と創る 新たなまち

まちは人がつくるものであり、市民一人一人の笑顔と活力があつてこそ、確かな地域主権の礎が築けるとの考えから、市の未来のため、市民の力、地域の力を十分に発揮できるよう、市民主役のまちづくりを推進します。

### ■コミュニティ活動

- 富士市まちづくり活動推進計画に基づく、まちづくり活動の活性化。
- 伝法まちづくりセンター及び富士駅北まちづくりセンターの改築。
- まちづくり活動を担う人材育成事業を実施。
- まちづくりセンター懇話会の創設。
- 市でのNPO法人設立認証事務を開始。
- ラジオエフで吉原地区まちづくり番組を放送。

### ■国際交流・男女共同参画

- 中国嘉興市・米國オーシャンサイド市との交流の推進。
- 男女共同参画に関する事業者調査を実施。
- 小・中学校で男女共同参画に関する授業を実施。

### ■広域行政

- 富士山ネットワーク会議エリアのビジョン作成。
- 富士宮市との人事交流の実施と電算処理システムの共同化を推進。

### ■その他

- 富士山世界文化遺産登録の推進。
- 富士市五十年史の編さんに着手。
- 富士市の災害史ダイジェスト版を作成。



# 都市活力 スタート アップ 予算

平成24年度  
富士市当初  
予算の概要



一般会計予算額は制度変更などにより大幅減

## 788億円

第五次富士市総合計画の目指す都市像「富士山のふもと しあわせを実感できるまち ふじ」の実現に向けて、産業振興や子育て支援、防災対策といった総合的な都市活力の再生を期した「都市活力 スタートアップ予算」を編成しました。

区分	平成24年度当初予算	平成23年度当初予算	増減額	増減率
一般会計	788億円	822億円	-34億円	-4.1%
特別会計	471億8,941万円	517億9,716万円	-46億775万円	-8.9%
企業会計	290億5,477万円	189億1,341万円	+101億4,136万円	+53.6%
計	1,550億4,418万円	1,529億1,057万円	+21億3,361万円	+1.4%

↑ 前年度予算との比較

### 譲与税・交付金・交付税

国から地方に譲与されるお金など

48億8,500万円

### 市債

国や金融機関からの借入金

57億2,460万円

### 国庫支出金

国からの補助金など

77億6,039万円

### 繰越金 ほか

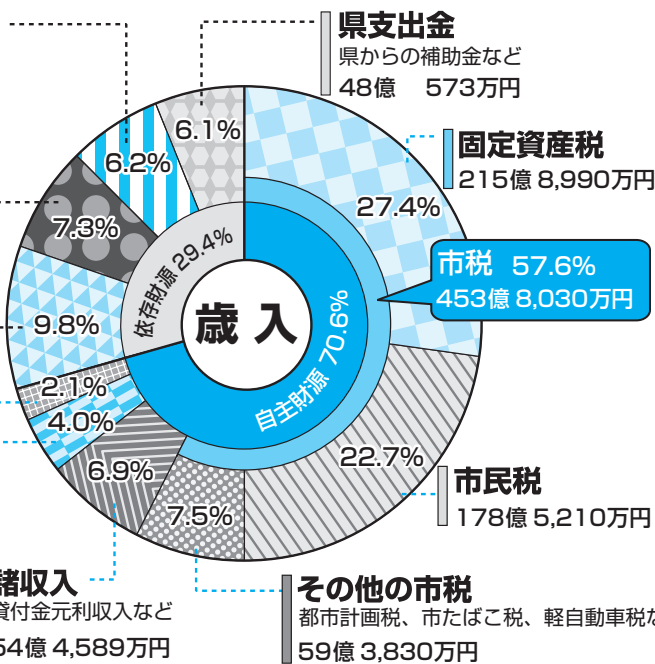
前年度からの繰越金や繰入金、寄附金、財産収入など

16億4,688万円

### 分担金及び負担金、使用料及び手数料

市営住宅使用料、施設入所者の負担金など

31億5,121万円



### 県支出金

県からの補助金など

48億573万円

### 固定資産税

215億8,990万円

### 市税

453億8,030万円

### 市民税

178億5,210万円

### 諸収入

貸付金元利収入など

54億4,589万円

### その他の市税

都市計画税、市たばこ税、軽自動車税など

59億3,830万円

## 一般会計

### 自主財源 依存財源

市が独自に収入することができるお金  
国や県などから入ってくるお金

福祉や道路、教育など、行政の基本的な事業を行うために設けられた会計

### 予算総額は過去最大

平成24年度の予算規模は、平成23年度に比べ一般会計が34億円、特別会計が46億775万円それぞれ減となる一方、企業会計は101億4136万円の増となり、合計では21億3361万円、1.4%の増となる1550億4418万円となっています。

一般会計34億円の減は、子ども手当から新しい児童手当への制度変更や、人件費などの減によるものです。

特別会計は、国民健康保険や介護保険、また第二東名IC（インターチェンジ）周辺地区土地区画整理事業会計が増となる一方で、下水道事業が企業会計に移行するため、大幅な減となります。

企業会計101億4136万円の増は下水道事業会計の移行によるものです。

### 自主財源比率は70.6%

自主財源とは、市税や公共施設の使用料、住民票の発行手数料など市独自に収入することができるお金のことです。市民や企業の皆さんが納める税金が、自主財源のうち8割以上を占めています。

平成23年度に比べ、税収は減少するものの、依存財源も減少するため、自主財源比率は1.1ポイント上昇。富士市は他市と比べて自主財源比率が高く、自立度が高い自治体と言えます。

予算額

290億5,477万円

病院事業 144億8,205万円



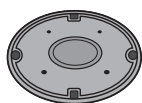
中央病院は、安全でよりよい医療を提供し、市民の皆さんの命と健康を守ります。

水道事業 49億3,200万円

安全でおいしい水道水を安定的に供給するため、施設の整備や更新を進めます。



下水道事業 96億4,072万円



★新規  
下水道施設の整備や更新を進め、生活環境の向上に努めます。

# 企業会計

独立採算を原則とする事業を行うために設けられた会計

下水道事業の  
企業会計移行により減少

予算額  
471億8,941万円

富士市には18の特別会計があります。ただし、表中では内山特別会計ほか、10の会計（旧今泉・一色・神戸・今宮、須津山、鈴川財産区など）を省略してあります。

特別会計名	予算額
国民健康保険事業	259億8,000万円
後期高齢者医療事業	39億1,500万円
介護保険事業	150億5,000万円
新富士駅南地区土地区画整理事業	9億2,800万円
第二東名IC周辺地区土地区画整理事業	9億600万円
駐車場事業	7,500万円
公共用地先行取得事業	1億10万円

# 特別会計

市が特定の事業を行う場合や、特定の収入をもって特定の事業の費用に充てるために設けられた会計

## ■本年度の新規事業■

(一部抜粋)

- 都市活力再生事業 2,416万円
- 津波対策事業 9,946万円
- 診療所建設助成事業 5,000万円
- (仮称) 東部児童館建設事業 2億5,913万円
- 認定こども園・私立保育園整備助成 3億5,584万円
- 市民温暖化対策事業費補助金 2,100万円
- 丘小学校校舎増築事業 2億2,587万円
- 文化会館大ホール改修事業 5億6,113万円

### 消防費

消防・防災対策などに  
33億2,029万円

### 労働費

働く人のために  
44億8,537万円

### 総務費

まちづくり活動や戸籍の管理などに  
68億2,998万円

### 公債費

市債の償還金  
69億8,524万円

### 商工費 ほか

産業振興などのために  
37億600万円

### 民生費

社会福祉などに  
252億2,288万円

### 土木費

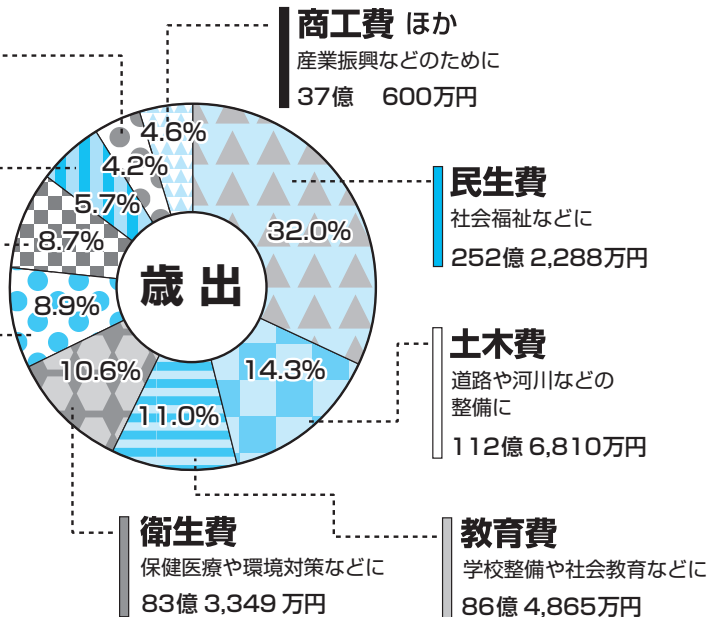
道路や河川などの整備に  
112億6,810万円

### 衛生費

保健医療や環境対策などに  
83億3,349万円

### 教育費

学校整備や社会教育などに  
86億4,865万円



### 歳出を

市民1人当りに換算してみると

国や金融機関から長期にわたってお金を借りる市債は、道路や建物などの整備資金を、将来の世代の人たちにも負担してもらうものです。

平成24年度末の市債残高の見込みは69億2,893万円、これを市民1人当たり換算すると26万4,731円となります。これは富士市、静岡市、浜松市、沼津市と比較すると最も低い値となっています。

また、プライマリーバランス（市債を除いた歳入と公債費を除いた歳出との収支のバランス）は12・6億円の黒字となり、17年連続で黒字を維持しています。

プライマリーバランスは  
17年連続で黒字

- 民生費 9万6,709円
- 土木費 4万3,204円
- 教育費 3万3,161円



詳しい内容は、市ウェブサイトでごらんいただけます。

### 問い合わせ 財政課

TEL 0545-27-2110 FAX 0545-09006  
 @zaisei@div.city.fuji.shizuoka.jp

4月1日から

地区まちづくりセンターなどで

# 衣類などの回収が始まります

問い合わせ 廃棄物対策課  
☎(55)2769 ⑨(51)0522



現在、収集している燃えるごみの中には、たくさんの衣類が含まれています。4月1日から、この衣類を地区まちづくりセンターなどで回収し、主に中古衣類として国内外で再利用することになりました。今回は、回収する衣類の対象品目と回収場所についてお知らせします。

## ○対象品目

※衣類は洗ってから出してください。

### シャツなどの綿素材



### スーツ・制服、ジーンズなど



### フリース、セーター類



### その他(ベルト、バッグ類、靴類、タオル類、帽子、ぬいぐるみ など)



注) 靴類は左右そろえて別の袋に分けてください。

### ●こんな品目も回収します!

- 革衣類 ○スカーフ ○<sup>じんべい</sup>甚平 ○下着・肌着 ○ドレス
- ジャケット ○パジャマ ○オーバーコート ○手袋
- マフラー ○ウインドブレーカー ○スウェットパンツ
- ダウンジャケット ○靴下 ○着物 ○帯 ○ハンカチ
- ニットキャップ ○スポーツウエア ○ストッキング
- ショートパンツ ○ネクタイ ○浴衣 ○水着

### ★出し方はとても簡単!



ビニール袋や紙袋にすべてまとめて…



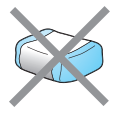
地区まちづくりセンターなどの回収ボックスの中へ!



汚れているもの  
においがついて  
いるもの



ぬれているもの



枕・カーテン・  
クッション・カ  
ーペット・マッ  
トレスなど



長靴・ブーツ・  
サンダル・安全  
靴

## ×対象にならないもの

※今までどおり燃えるごみとして出してください。

### ★回収場所はこちらです!

回収場所	ボックス設置場所	時間	回収場所	ボックス設置場所	時間
吉原まちづくりセンター	正面入口	9:00 ~ 21:00 第3日曜日、 祝休日・年末年始 は除く	岩松まちづくりセンター	事務室前スペース	9:00 ~ 21:00 第3日曜日、 祝休日・年末年始 は除く
今泉まちづくりセンター	1階口ビー		岩松北まちづくりセンター	談話スペース横通路	
伝法まちづくりセンター	正面入口		鷹岡まちづくりセンター	職員に手渡し	
原田まちづくりセンター	職員に手渡し		丘まちづくりセンター	事務室前スペース	
大淵まちづくりセンター	図書館分室前		天間まちづくりセンター	事務室前スペース	
広見まちづくりセンター	正面入口		富士川まちづくりセンター	通用口付近	
青葉台まちづくりセンター	正面入口		松野まちづくりセンター	正面入口	
須津まちづくりセンター	1階ホール		フィランセ	東館1階階段前	
浮島まちづくりセンター	1階談話スペース		市立富士体育館	正面玄関案内板付近	8:30 ~ 21:00 (第4月曜日は除く)
吉永まちづくりセンター	正面入口		市立富士川体育館	正面入口	8:30 ~ 21:00 (第2月曜日は除く)
吉永北まちづくりセンター	正面入口		富士川ふれあいホール	事務室前	8:30 ~ 17:00 (月曜日、祝休日は除く)
富士見台まちづくりセンター	図書閲覧スペース		市役所本庁舎	1階北口警備室前	8:30 ~ 17:15 (土・日曜日・祝休日・年末年始は除く)
神戸まちづくりセンター	正面入口		環境クリーンセンター	搬入受け入れ場所	8:30 ~ 12:00, 13:00 ~ 16:00 (月 ~金曜日)、8:30 ~ 11:00 (土曜日)
富士北まちづくりセンター	図書閲覧スペース		市民ふれあいバンク	職員に手渡し	9:00 ~ 15:30 (土・日曜日・祝休日・年末年始は除く)
富士駅北まちづくりセンター	連絡通路		ひめな	職員に手渡し	
富士駅南まちづくりセンター	職員に手渡し				
田子浦まちづくりセンター	憩いスペース				
富士南まちづくりセンター	正面入口				
元吉原まちづくりセンター	正面入口				



ごみへらし隊

※富士川・松野地区の拠点回収は今までどおり実施します。



# 富士市暴力団 排除条例

市は、社会から暴力団を排除する意思を明確にし、さまざまな取り組みを行うため「富士市暴力団排除条例」を制定したので紹介します。



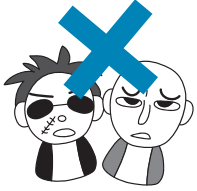
## 「富士市暴力団排除条例」を制定

市は、社会から暴力団を排除する意思を明確にし、県の静岡県暴力団排除条例をもとに、県条例で定義していない市、市民などに関することを補完するために「富士市暴力団排除条例」を3月に制定し、5月1日から施行します。

県条例と連携して、市民が住みよい安全・安心な社会の実現を目指します。

### ※静岡県暴力団排除条例とは

静岡県では、警察・県・県民・事業者などが一体となって、暴力団を排除し、安全で平穏な県民生活を確保して、社会経済活動の発展に寄与するため、「静岡県暴力団排除条例」を制定し、昨年8月に施行しました。



## 富士市暴力団排除条例の概要

### ① 目的

この条例は、市や市民、事業者などの責務を明らかにするとともに、暴力団の排除に関する基本的施策などを定めることにより、安全で安心な市民生活の確保及び、社会経済活動の健全な発展に寄与することを目的としています。

### ② 暴力団排除に関する基本的な考え方

#### 〈基本理念〉

暴力団が市民生活及び市内の事業活動に不当な影響を与える存在であることを認識した上で、暴力団の排除は、

- ① 暴力団を恐れないこと
- ② 暴力団に対して資金を提供しないこと
- ③ 暴力団を利用しないこと

の3項目を基本として推進していきます。

### ③ 市・市民・事業者の責務

(1) 市の責務  
市民や事業者、ほかの行政機関などと連携及び協力を図りながら、暴力団の排除に関する施策を総合的に推進します。

#### (2) 市民の責務

関係者と相互の連携及び協力を図りながら暴力団の排除のための活動を自主的に取り組むとともに、市の施策に協力するよう努めます。

#### (3) 事業者の責務

事業に関して暴力団との一切の関係を遮断するように努めるとともに、市の施策に協力します。

### ④ 市の事務及び事業における措置

市は、公共工事やそのほかの市の事務及び事業により、暴力団を利用することにならないよう、必要な措置を講じます。

### ⑤ 市民などに対する支援

暴力団の排除のために、情報提供やその他の必要な支援を行います。

### ⑥ 青少年に対する教育などのための措置

市は中学校や高校において、その生徒が暴力団へ加入しないよう、また、暴力団犯罪からの被害を受けないための教育が行われるよう適切な措置を講じます。

また、青少年の育成に携わる者が青少年に対し指導や助言など適切な措置を講ずるよう努めます。

### ⑦ 暴力団の威力を利用することの禁止

市民が債権の回収や紛争の解決などで暴力団の威力を利用することを禁止します。

### ⑧ 暴力団への利益供与の禁止

市民が暴力団や暴力団員などに金品などの利益を供与することを禁止します。

### 暴力団追放三不運動

「暴力団を恐れない」

「暴力団に対して資金を提供しない」

「暴力団を利用しない」

この運動を実践し、市・警察・市民・事業者が一丸となり、暴力団のいない安全で安心な富士市の実現を目指しましょう！

ダメ！

暴力団！！



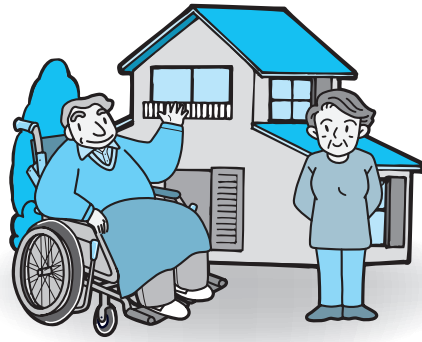
### 条例に関する問い合わせ

◎市民安全課（防犯交通安全担当）  
☎(55)2831 ㊟(51)0367  
✉si-shiminzen@div.city.fuji.shizuoka.jp

### 暴力団に関する相談

◎富士警察署 ☎(51)0110  
◎公益財団法人 静岡県暴力追放運動推進センター ☎054(283)8930

# 高齢者及び障害者住宅整備資金 の貸付利率を変更しました



市は、富士信用金庫と提携して高齢者及び障害者専用居室などを新築・増築・改造するために必要な住宅整備資金の貸し付けを行っています。  
4月1日から貸付利率を変更し、さらに利用しやすくなりましたのでお知らせします。

平成24年4月1日申請分から  
**貸付利率1・1%**  
(平成24年3月31日まで1・7%)

## ●貸し付けを受けられる人

- ① 次のいずれかに該当する人
- ② 60歳以上の人
- ③ 身体障害者手帳1級から4級を交付されている人
- ④ 療育手帳Aを交付されている人 (同程度の人含む)
- ⑤ ①～③に該当する人と同居をしている、または住宅整備後に同居しようとする家族

## ●貸付限度額

最高 300万円

※前年収入の50%以下。

問い合わせ 福祉総務課高齢者生きがい支援室

☎(55)2760 ☎(52)2290

## ●償還期間

10年以内

※元利金など月賦償還とし、70歳になる前に償還完了すること。

## ●連帯保証人

2人(市内に住所を有する人)

※保証人がいない場合には、別途保証料がかかります。

★市の貸付審査のほかに富士信用金庫による審査もあります。

★貸し付けの開始時期は、工事が完了し、富士信用金庫との貸付契約を行った後になります。

## 24時間体制で空間放射線量の測定を開始

# 放射線モニタリングポスト を市役所に設置しました

■問い合わせ 環境保全課 ☎55-2774 ☎51-9854



市役所2階ベランダに設置されたモニタリングポスト

### ■市役所にモニタリングポストを設置

市は、空間放射線量測定のためのモニタリングポスト(大気中の放射線の量を連続して測定する据え置き型の装置)を市役所2階ベランダに設置しました。

モニタリングポストを使用することにより、これまでよりも高精度の測定を行うことができます。4月から、このモニタリングポストで24時間連続で常時監視をしていきます。結果は市ウェブサイト上で公表します。

### ■これまでの空間放射線量測定方法

昨年6月、ガイガーミュラー計数管を使用した簡易放射線測定器を用い、市内の公立小・中学校、保育園、幼稚園、公園など、計106地点で放射線量を測定しました。7月からは、よりガンマ線の検出効率の高いシンチレーション式測定器を使用し、市内を6ブロックに分けて、月に1回、ブロックごとに小・中学校、保育園、幼稚園、公園などの市関連施設で測定地点の選定をして測定してきました。

### ■これまでの空間放射線量測定結果

結果は下の表のとおりで、「文部科学省が目指す一般公衆の年間限度1ミリシーベルト以下(0.19マイクロシーベルト/時間)」を大幅に下回っています(屋外に8時間、屋内に16時間滞在する生活パターンを想定)。

#### 市内放射線量の測定結果

(放射線量 単位: マイクロシーベルト/時間)

H23年度 測定地点	最小値			最大値		
	5cm	50cm	100cm	5cm	50cm	100cm
6月	0.05	0.05	0.05	0.11	0.11	0.11
7月	0.028	0.028	0.024	0.061	0.062	0.061
8月	0.025	0.025	0.024	0.068	0.062	0.058
9月	0.024	0.023	0.023	0.062	0.063	0.064
10月	0.025	0.026	0.025	0.066	0.063	0.063
11月	0.018	0.027	0.026	0.056	0.055	0.059
12月	0.017	0.024	0.023	0.058	0.060	0.059
1月	0.025	0.027	0.024	0.054	0.057	0.058
2月	0.017	0.024	0.023	0.059	0.056	0.054

※測定地点は、地表面から5、50、100センチメートル。





## 火ひと

アジアジュニア選手権の体操女子個人総合優勝を果たした

芦川七瀬さん

(大淵)



3月12日、タイでアジアジュニア選手権が開催され、芦川七瀬さんが体操の女子個人総合で初優勝を果たしました。「選手権の前は、余り調子がよくなかったので、優勝が決まってすぐうれしかったです。ミスをすることなく演技ができました」と、芦川さんは喜びを語ります。

芦川さんが体操を始めたのは5歳のとき。テレビで見たサーカスにあこがれて、自分もやってみたくて思ったことがきっかけです。しかし、小学6年生のときに背骨がS字に曲がっていく「特発性側弯症」を発症しました。それでも芦川さんは病と向き合い、家族の協力のもと、大好きな体操を続けています。



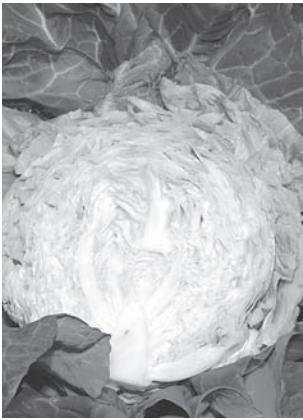
第42回全国中学校体操競技選手権大会での演技

「週に6回、親の運転する車で静岡市内の体操クラブに通っています。一緒に過ごす時間は少ないけれど、体操ができる環境づくりをしてくれる家族へ恩返しのできる練習を頑張っています」と、感謝の気持ちを忘れません。4月から高校に進学する芦川さん。小柄な体に五輪出場という大きな夢を抱き、前進し続けます。



やわらかくてふわふわ、甘味あふれる

春キャベツ



### キ

キャベツは、出荷時期によって冬キャベツと春キャベツに分類されます。冬キャベツは、11月から出荷される葉の巻きが締まった平たい形のキャベツです。また春キャベツは、4月から6月に出荷される巻きがふわっとした薄い黄緑色のキャベツで、新キャベツとも呼ばれます。現在市内で最もキャベツ農家が多い伝法地区では、昭和30年代後半から水稲の裏作として、キャベツ畑がふえ始めました。

キャベツ農家の望月孝一さん(伝法)は「私の家では、『富士早生』と呼ばれる春キャベツをつくっています。収穫までは、キャベツの成長が悪くなる根こぶと呼ばれる白いこぶが根につかないよう、注意は欠かせません。キャベ



3月下旬ごろから、春キャベツの収穫が始まりました

ツは主に公設地方卸売市場に出荷するほか、地元の産直市などで販売しています。春キャベツは、口当たりがやわらかく甘味もあるので、ぜひ味を楽しんでほしいですね。納豆と一緒に食べたり、漬け物にしたりしてもおいしいですよ」と教えてくれました。やわらかな春キャベツを食べて、春の訪れを感じてみませんか。

### HAPPY PHOTOS

## 我が家のアイドル



森川 来羽ちゃん

H23. 1. 8 生

父・達矢 母・真実(富士見台3) 「パパとママの大切な愛娘♥」



長谷川 芽生ちゃん

H23. 9. 24 生

父・稔 母・夏美(三ツ沢) 「笑顔のかわいい芽生ちゃん♪すくすく育てね!」



興梧 煌平ちゃん

H21. 4. 24 生

父・準平 母・真理子(宮島) 「君が笑えば皆も笑う。いつも最高の笑顔ありがとう!」



★あなたの情報をお待ちしています  
皆さんの意見、地域の話、子どもの写真とコメントを紹介していきます。詳しくは広報広聴課まで。  
☎(55)2700 ☎(51)1456  
kouhou@div.city.fuji.shizuoka.jp

## 下水道事業受益者負担金

**上下水道営業課 ☎55-2801**  
新たに下水道が整備された区域内にある土地の所有者、申告を行った地上権者などに対し、翌年度に一度だけ賦課します。

**金額**／250円×所有する土地の面積（平方メートル）

**納付方法**／一括納付または分割納付（年4回払いで4年間、計16回）

※全額、またはそれぞれの年分を一括で納付すると、納付額が安くなります。

※農地に対する賦課猶予制度があります。

## 花苗を無料配付します ～平成24年度 花いっぱい運動～

**みどりの課 ☎55-2793**

**対象**／公共性のある花壇（企業・事業所・個人宅は対象となりません）

**配付苗・配付日時**／

★サルビア、マリーゴールド

6月14日～16日 9:00～11:30

★パンジー、アリッサム

11月8日～10日 9:00～11:30

**ところ**／広見公園西側多目的広場  
**申し込み**／4月20日（金）（必着）までに、

申込用紙（みどりの課で配付、ウェブサイトでダウンロード可）、必要事項を記入し、直接または郵送・FAXで、〒417-8601 富士市役所みどりの課へ ☎53-2772

※1年分を一括でお申し込みください。  
※申請状況により、受け取り日時を調整する場合があります。

## 4月の教育委員会会議

4月定例会を開催します  
（どなたでも傍聴できます）

**とき**／4月23日（月） 13:30～

**ところ**／市役所8階政策会議室  
教育総務課 ☎55-2865

## 自衛隊採用制度説明会

**市民課 ☎55-2746**

**とき**／4月22日（日） 10:00～15:00

**ところ**／今泉まちづくりセンター

**申し込み**／当日直接会場へ

**問い合わせ**／自衛隊富士地域事務所  
☎51-1719

## 平成24年 富士保健所エイズ・肝炎など検査

**健康対策課 ☎64-8992**

	午前検査 9:00～11:30	夜間検査 18:00～19:45
4月	—	26日（木）
5月	9日（水）・23日（水）	—
6月	13日（水）	28日（木）
7月	11日（水）・25日（水）	—

**ところ**／県富士総合庁舎1階富士保健所予診室

**費用**／無料

**申し込み・問い合わせ**／事前に予約が必要です。電話で富士保健所医療健康課へ  
☎65-2206

※詳細はお問い合わせください。

## 第7回 富士ばらまつり

**みどりの課 ☎55-2793**

**とき**／5月13日（日） 9:00～15:00

※小雨決行。

**ところ**／中央公園イベント広場

**内容**／バラ苗プレゼント（200株、要申し込み）、育て方相談、ローズヒップティーの無料試飲など  
**バラ苗応募方法**／5月6日（日）（必着）

までに、往復はがきに郵便番号、住所、氏名、性別を記入し、〒417-0051 吉原2-10-20 コミュニティf内 富士ばら会へ（応募者多数の場合、当日抽せん）

**問い合わせ**／富士ばら会 鈴木 方  
☎34-2944（18:00～20:00）

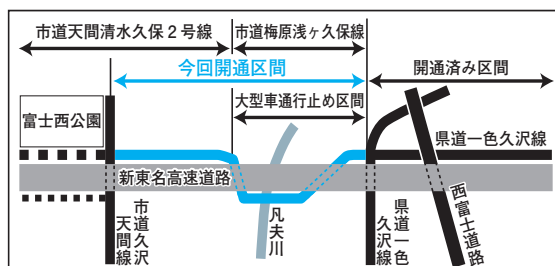
## 新東名高速道路の側道が開通します

**建設総務課 ☎55-2839**

新東名高速道路の側道の市道天間清水久保2号線の一部区間と市道梅原浅ヶ久保線が通行可能になります。

**通行開始日**／4月25日（水） 14:00～

**開通区間**／市道久沢天間線～県道一色久沢線



## お知らせ

### 2012 MAY コンサート

**ロゼシアター ☎60-2500**

地元出身の若手音楽家たちが集い、若さあふれるフレッシュなコンサートを開催します。

**とき**／5月27日（日） 開演 14:00

**ところ**／ロゼシアター小ホール

**入場料**／1,000円（全席自由）

**申し込み**／4月26日（木）の10:00からチケットを販売します。ロゼシアターウェブサイトをごらんになるか、直接ロゼシアター窓口へ

☎http://rose-theatre.jp

### 第16回 中途失聴・難聴者の 元気の出る集いin富士

**障害福祉課 ☎55-2911**

**とき**／4月22日（日） 13:00～16:00

**ところ**／フィランセ西館4階大ホール

**内容**／**講演1**「大規模災害に備える」講師 小村隆史さん（富士常葉大学准教授）、**講演2**「聴覚障害の精神保健福祉士として被災者と接して」講師 高岡芳江さん（特）東京都中途失聴・難聴者協会事務局長）

※当日は、「要約筆記」や「手話」の通訳あり。また「補聴援助システム」の設置あり。

**参加費**／無料

**申し込み**／当日直接会場へ

**問い合わせ**／（特）静岡県中途失聴・難聴者協会 菅谷 方（☎71-4644）

またはOHPふじ 奥津 方（☎60-0323）へ

### 青少年電話相談の愛称変更 及び受付時間の延長

**青少年相談所 ☎52-4152**

4月1日から青少年電話相談の愛称が「ほっとテレフォン・ふじ」に変わります。

**相談電話番号**／51-3741

**受付時間**／

月・火・金曜日 12:00～17:00

水・木曜日 12:00～19:00

### 夜間納税相談

4月25日（水） 17:15～19:00

**収納課 ☎55-2730**



## 中央公園親子写生会

りぶす富士（公園事業課） ☎55-3553  
と き／5月13日(日) 10:00～15:00  
※雨天中止。

対 象／市内在住の親子

定 員／親子40組（応募者多数の場合抽せん）

参加料／無料

持ち物／画板、画材

※画用紙は主催者が用意します。

申し込み／4月19日～5月2日に、

はがきまたはFAX・Eメールに、  
住所、保護者の氏名、年齢、電話番号、子どもの氏名、年齢を記入し、  
〒417-0055 永田町2-112  
中央公園管理事務所へ ☎57-0180

✉park@fuji-kousya.jp

※作品は、後日ロゼシアターに展示します。

## 5月6日～12日は看護週間です 「ふれあい看護体験」参加者

保健医療課 ☎55-2739

看護師とともに、看護することや人の生命について理解と関心を深めてみませんか。

と き(5月)	施 設	定員
9日(水) 9:00～16:00	湖山病院 〒417-0801 大淵405-25	2人 (女性のみ)
11日(金) 9:00～16:00	共立蒲原総合病院 〒421-3306 中之郷2500-1	4人 (高校生不可)
14日～28日 8:30～17:30 (土・日曜日は除く)	介護老人保健施設 ききょうの郷 〒416-0946 五貫島175	2人
16日(水) 9:00～15:00	大富士病院 〒417-0809 中野249-2	4人 (高校生不可)
17日(木) 8:30～15:00	富士宮市立病院 〒418-0076 富士宮市錦町3-1	10人 (高校生不可)
21日～25日 10:00～14:00	静岡富士病院 〒418-0103 富士宮市上井出814	4人
22日(火) 9:00～16:00	川村病院 〒416-0907 中島327	2人 (女性のみ)
31日(木) 9:00～15:00	新富士病院 〒417-0801 大淵3900	4人 (50歳未満の人)

申し込み／4月23日(月)(必着)までに、往復はがきに希望施設名、希望理由、住所、氏名、年齢、性別、電話番号、洋服のサイズを記入し、希望する施設の「ふれあい看護体験係」へ

問い合わせ／静岡県ナースセンター  
☎054-202-1761

放課後や学校休業日に児童と一緒に過ごす  
富士北児童クラブ指導者(富士中央小学校区)

子育て支援課 ☎55-2731

定 員／1人

勤務日／4月から(週4日程度)

勤務時間／14:00～18:00

対 象／40～50歳で幼稚園教諭の資格を持つ人が望ましい

申し込み・問い合わせ／

富士北児童クラブ

☎65-3300 (13:00～18:00)

## JICA 海外ボランティア

市民安全課 国際交流室 ☎55-2704

### ①青年海外協力隊

応募資格／20～39歳で日本国籍の人

### ②シニア海外ボランティア

応募資格／40～69歳で日本国籍の人

応募期間／5月14日(月)まで

……①②合同説明会……

と き／4月22日(日) 14:00～

ところ／三島市民文化会館3階大会議室

問い合わせ／(社)青年海外協力協会中部支部  
☎052-459-7229

☎http://www.jica.go.jp

## 単親家庭の会(愛称:カンガルーくらぶ) 交流会参加者

社会福祉協議会 ☎64-6600

と き／5月13日(日) 10:00～15:30

ところ／フィランセ、まかいの牧場(富士宮市)

内 容／フィランセで総会后、バスでまかいの牧場へ移動しバーベキューなどを行います

対 象／市内在住の母子・父子家庭  
定 員／70人

参加費／1世帯1,000円(会員登録が必要。未登録者は別途年会費1,000円)

申し込み／4月25日(水)(必着)までに、はがきに住所、参加者全員の氏名、年齢、電話番号を記入し、〒416-8558 富士市社会福祉協議会へ

# 募 集

## 市営住宅 上堀団地 (シルバーハウジング) 入居者

住宅政策課 ☎55-2817

募集団地／上堀団地A棟202号室  
(松岡2400-11)

間取り／2DK(6畳、6畳、DK)

家 賃／1万8,600円～3万6,500円  
(入居する人の世帯所得による)

※共益費、駐車場使用料、緊急通報システムなどの経費は含みません。

敷 金／家賃の3か月分

資 格／60歳以上の単身世帯、夫婦双方またはいずれかが60歳以上の世帯、収入が法律基準以下の世帯など

申し込み／4月20日～27日の8:30～17:15(土・日曜日は除く)に、直接住宅政策課へ

## 富士市文化振興基本計画 策定委員会市民委員

文化振興課 ☎55-2874

富士市文化振興基本計画を策定するに当たり、皆さんの意見を幅広く計画に反映するため、富士市文化振興基本計画策定委員を公募します。

任 期／8月から1年間くらい

(会議は夜間計4回予定)

応募資格／市内在住の18歳以上で文化芸術に関心のある人

定 員／2人(書類選考)

報 酬／1回につき7,000円

申し込み／5月7日(月)(消印有効)までに、応募用紙(文化振興課で配布、市ウェブサイトダウンロード可)に住所、氏名、年齢、「文化のまちとして富士市が発展するのに必要なこと」に関する意見(800字程度)などを記入し、直接または郵送・FAX・Eメールで、〒417-8601 富士市教育委員会文化振興課へ  
☎53-0789

✉ky-bunkashinkou@div.city.fuji.shizuoka.jp

## 4月の水道料金・下水道使用料 お客様センター ☎55-2846

～納入は便利で確実な口座振替で～  
申し込み 直接、市指定金融機関の窓口へ  
持 ち 物 通帳・印鑑(届印)・水栓番号(各世帯配付の「使用水量等のお知らせ」に記載)

※納入は2か月に1度です(地区によって納入月が異なります)。

○納入期限 4月30日(月)

(納入通知書は、4月中旬に郵送します)

○口座振替日 4月27日(金)



## 親子スポーツ教室

～跳び箱・鉄棒・ボール運動・縄跳びなど～

スポーツ振興課 ☎55-2722

と き／5月25日からの毎週金曜日  
19:00～21:00 計4回

ところ／市立富士体育館体育室

対象／市内在住の小学生とその保護者

定員／40組(応募者多数の場合抽せん)

内容／①跳び箱運動 ②鉄棒運動

③縄跳び ④ボール運動、レクリエーションなど

受講料／1人500円(保険料含む)

申し込み／5月2日(水)(必着)までに、市ウェブサイト・モバイルサイトで電子申請するか、往復はがきに住所、参加する子ども・保護者の氏名、学校名(学年)を記入し、〒417-8601 富士市教育委員会スポーツ振興課へ

※受講決定者以外の参加は認めません。

## 初心者のための

## 剣道・ゴルフ・バレーボール教室

スポーツ振興課 ☎55-2722

### ①剣道教室

と き／5月8日からの毎週火曜日

19:00～21:00 計13回

ところ／市立富士体育館剣道場

対象／一般(10人程度)

受講料／3,000円(保険料含まず)

問い合わせ／上柳 方

☎090-3250-3245

### ②ゴルフ教室

A 大淵ゴルフセンター ☎090-6766-1114

と き／5月10日からの毎週木曜日

10:00～11:30 計8回

B ヤマキゴルフガーデン ☎36-0101

と き／5月11日からの毎週金曜日

18:30～20:00 計8回

C 鈴川ゴルフセンター ☎33-0296

と き／5月14日からの毎週月曜日

13:30～15:00 計8回

受講料／各4,000円(保険料含む)

問い合わせ／各会場または岩本山ゴルフ練習場 山口 方 ☎61-6808

### ③バレーボール教室

と き／5月25日からの毎週金曜日

19:00～21:00 計13回

ところ／富士総合運動公園体育館

対象／小学4年生以上(30人程度)

受講料／3,000円(保険料含む)

問い合わせ／森 方

☎080-5113-6906

※詳しくは、各問い合わせ先へ。

## 講座・教室

### パソコン講習会

初心者のためのデジカメ画像活用

シルバー人材センター ☎53-1150

と き／5月12日からの毎週土曜日

13:00～15:00 計6回

ところ／ラ・ホール富士7階OALーム

対象／簡単な文字入力ができる人

定員／20人(先着順)

受講料／4,500円(別途資料代、施設使用料)

持ち物／デジタルカメラ

申し込み／4月23日～25日の9:00～

16:00に、電話でシルバー人材センターへ

### 勤労通信学園 富士学習会

社会教育課 ☎55-2873

と き／5月～平成25年2月の原則

毎週木曜日 19:00～21:00 計37回

開講式／5月10日(木) 19:00～

ところ／吉原まちづくりセンター

内容／高校卒業資格取得のための学習内容への指導・助言。学習日は月4回(数学・理科・英語・自習)

対象／市内在住で通信制の高校に在学する生徒

定員／20人程度

会費／年間1,000円(親睦会費)

申し込み／随時受け付けています。

電話で社会教育課へ

### ひざ痛・腰痛予防教室

介護保険課高齢者地域包括支援センター ☎66-3405

と き／①5月14日～8月27日 各月

曜日 ②5月16日～8月22日 各水

曜日 ①②とも10:00～11:30 計12回

ところ／①フィランセ ②元吉原まちづくりセンター

内容／体操、ストレッチなど

対象／ひざ痛・腰痛が気になる65歳以上の人(医療機関受診中の人)は、主治医から運動実施の許可が必要)

定員／①50人 ②25人(各先着順)

受講料／無料

申し込み／4月23日(月)から受け付けます。電話で高齢者地域包括支援センターへ

## 募 集

### 似顔絵展覧会

りぷす富士(富士市交流プラザ) ☎65-5523

と き／4月29日～6月17日

ところ／富士市交流プラザ2階ギャラリー

対象／市内在住の未就学児

申し込み／6月10日(日)までに、四つ

切り画用紙サイズ(38センチメー

トル×54センチメートル)以内の

用紙に家族の似顔絵を描き、裏面

に住所、氏名、電話番号を記入し、

直接富士市交流プラザへ

※1人2作品まで応募できます。

※出展者全員に記念品を贈呈します。

### 第13回 静岡県障害者スポーツ大会 「わかふじスポーツ大会」参加者

障害福祉課 ☎55-2911

とき(9月)	競技・会場
1日(土)	電動車椅子サッカー(静岡県武道館)
2日(日)	フライングディスク(草薙総合運動場陸上競技場) フットベースボール(静岡大学教育学部附属特別支援学校)
9日(日)	ボウリング(狐ヶ崎ヤングランドボウル) アーチェリー(清水総合運動場アーチェリー場) ソフトボール(榛原総合運動公園ぐりんぱる)
16日(日)	総合開会式・陸上競技(草薙総合運動場陸上競技場)
17日(月) 敬老の日	バスケットボール・車椅子バスケットボール・車椅子ツイーンバスケットボール(草薙総合運動場体育館) 卓球(静岡県武道館) ボッチャ(静岡市中央体育館)
22日(土)	車いすダンス(静岡市北部体育館)
23日(日)	サッカー(小笠山総合運動公園人工芝ピッチ他) グランドソフトボール(掛川市いこいの広場)
30日(日)	水泳(県富士水泳場) バレーボール(草薙総合運動場体育館)

対象／平成24年4月1日時点で満

12歳以上の身体障害者・知的障害

者・精神障害者(障害区分・年齢

によって競技種目に制限がありま

す)

申し込み／4月16日～5月18日に、直

接または電話で、個人競技は障害

福祉課、団体競技は静岡県障害者

スポーツ協会へ

問い合わせ／静岡県障害者スポーツ協会 ☎054-221-0062



### ラ・ホール富士 パソコン教室

りぶす富士(ラ・ホール富士) ☎53-4300

①勤労・就労支援教室 エクセル基礎

6月4日～ 毎週月・水曜日 19:00

②パソコンでかんたんお絵描き水彩画

6月8日～ 毎週金曜日 10:00

申し込み/5月7日～13日(必着)に、直接または、はがき・FAXに住所、氏名、年齢、性別、生年月日、電話番号、教室名を記入し、〒417-0052 中央町2-7-11 ラ・ホール富士へ ☎53-2040

※詳しくは、ラ・ホール富士へお問い合わせください。

### 富士市交流プラザ 各種講座

りぶす富士(富士市交流プラザ) ☎65-5523

①手づくり小物(デコパージュ)

5月11日～ 毎週金曜日 10:00

②バラの寄せ植え

5月22日(火) 13:30～

申し込み/4月23日～29日(必着)に、直接または、はがき・FAXに住所、氏名、年齢、生年月日、電話番号、教室名を記入し、〒416-0915 富士町20-1 富士市交流プラザへ ☎65-5538

※詳しくは、富士市交流プラザへお問い合わせください。

### 元オリンピック選手・バレーボール解説者川合俊一さんスポーツ講演会

スポーツ振興課 ☎55-2722

とき/5月17日(木) 19:00～

ところ/ロゼシアター小ホール

テーマ/トップアスリートへの道

～ロンドン五輪をより楽しむために～

定員/50人(応募者多数の場合抽せん)

受講料/無料

申し込み/5月7日(月)(必着)までに、往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、〒417-8601 永田町1-100 富士市体育協会へ

## 相続などに係る生命保険契約などに基づく年金を受給していた人へ「特別返還金」を支給します

市民税課 ☎55-2734

○**該当者**/平成12年分(13年度)から平成16年分(17年度)までに、確定申告や市県民税申告で相続などに係る生命保険契約などに基づく年金を申告し、市県民税が課税されていた人で保険会社などから通知が来ている人

○**申請期間**/平成25年3月29日(金)まで

※申請の受け付けは、平成24年4月23日(月)に開始します。

○**申請場所**/市役所3階市民税課

○**必要なもの**/

①税務署から送付された所得税の「特別還付金の支給決定等通知書」及び「特別還付金の額の計算明細書」

②市県民税特別返還金の振込先(金融機関名、口座番号などのわかるもの)

③印鑑

※所得税が特別還付になる人は、事前に税務署で手続きしてください。

税務署への申請期限は平成24年6月29日(金)までです。

※所得税の特別還付がない場合は、市民税課にお問い合わせください。

特別返還金支給申請書は、市民税課で配布または市ウェブサイトダウンロードできます。詳しくは、市民税課へお問い合わせください。

### スポーツ情報メール

## 「ふじすぽ info」をご利用ください

毎月5日・20日の月2回(土・日曜日、祝休日の場合はその翌日)、市役所・スポーツ施設、関係団体からのスポーツ関連の最新情報をお届けします。パソコンや携帯電話で見られます。

**登録方法**/市ウェブサイト・モバイルサイトから電子申請

※登録確認メールを配信するため、【@elg-front.jp】の受信設定をお願いします。

※スポーツ情報メールはスポーツ振興課から配信します。【ky-sports@div.city.fuji.shizuoka.jp】の受信設定をお願いします。

スポーツ振興課 ☎55-2722

## 4月の休日当直医

Available Hospitals in the Holiday  
Pronto Socorro em atendimento fim de semana e feriados

救急当直医案内  
☎51-9999

## 4月の接骨医師会 休日当直医

と き **産婦人科** Gynecology & Obstetrics  
Gineco-Obstetrica  
8:00～翌8:00

**眼 科** Ophthalmology  
Oftalmologia  
9:00～17:00

**耳 鼻 科** Otorhinolaryngology  
Otorrinolaringologia  
8:00～17:00

**柔道整復** Bonesetter  
Clinica de osteopatia  
9:00～17:00

8日(日) ロゼ・レディースクリニック 60-5747 蓼原町  
15日(日) 望月産婦人科医院 34-0445 比 奈  
22日(日) 武田産婦人科医院 63-5122 宮 島  
29日(日) たむらレディースクリニック 65-7777 米之宮町  
30日(月) 中島産婦人科医院 51-4188 青島町

長野医院(眼科) 60-7100 柚 木  
なががわ眼科<sup>(0544)</sup> 29-6000 富士宮市  
阿部眼科医院 61-5810 柚 木  
朝岡眼科医院 52-0745 今泉3  
加藤医院 34-0011 比 奈

わたなべ耳鼻咽喉科医院 65-6787 松 岡  
本橋医院<sup>(055)</sup> 972-1133 三島市  
かみで耳鼻咽喉科クリニック 53-3321 伝 法  
三島クリニック<sup>(055)</sup> 935-6681 沼津市  
つりた耳鼻咽喉科クリニック<sup>(055)</sup> 927-3387 沼津市

北村接骨院 63-7180 宮 島  
佐藤接骨院 71-7396 天 間  
望月整骨院 61-3946 十兵衛  
するが接骨院 51-2215 永田北町  
佐野接骨院 52-0774 吉原4

## 救 急

**内科・小児科・外科** Internal Medicine/Pediatrics/Surgery  
Clinica Geral/Pediatria/Cirurgias

救急医療センター ☎51-0099 津田217-2

平日19:00～翌8:00 土曜日14:00～翌8:00 日曜・祝休日 9:00～翌8:00

(診療上の注意) 必ず保険証を持参してください。緊急性により診察順が変わり、投薬は1日分です。

Emergency Hospitals  
Hospitals de emergencia

**歯 科** Dentistry  
Dentistas

歯科医師会館 ☎53-5555 伝法

日曜・祝休日 9:00～12:00

13:00～16:00



= 87 =

## 県立富士東高校建設用地 昭和52年 (今泉)



富士東高校の近くに住んでいる  
藤田 美子さん  
(今泉)

富士東高校開校で周りにはぎやかに  
今から40数年前、私は現在の富士東高校の近くに引越してきました。そのころ、周りには住宅がほとんどなく、畑と岩だらけでした。また、現在富士東高校がある場所は、当時広場になっていました。広場で子どもたちが虫をとったり、散歩をしたりして、時間がゆつくりと流れていたような気がします。  
その後、木の宮公園運動広場として整備されました。広場に自衛隊のヘリコプターが着陸したこともありましたよ。  
昭和52年、富士東高校が建設されることになりました。上の写真は、富士東高校の敷地造成をしているときの写真です。  
翌年、富士東高校が開校。大勢の生徒が通学するようになり、生徒の楽しげな声が聞こえてくるようになりました。また、住宅や店が次々と建ち、この周辺も大きく変わってきましたね。  
その後、息子が富士東高校に進学。運動会などは、家の2階のベランダから見ることができましたよ。  
今も当時のことを懐かしく思い、富士東高生を見かけると親近感がわいて、心から応援したくなりますね。

### こちら編集室

編集室に戻って4年。昨年3月の震災以来、災害時の広報の重要性を痛感。もし本当に東海地震が起きたら…と、緊張と不安で気の休まらない毎日でした。でも、編集室でのさまざまな経験は、自分にとって大変貴重で、今後に生かしていきたいと思います。(m)

7年間に在籍した編集室から去ることになりました。主にウェブサイトの管理運営を担当し、だれもが使いやすいウェブサイトを目指して走り続けました。すごい速度で進化を続けるインターネットの世界。そのスピードについていけないよう、次の走者にたすきを渡します。(しん)

人口 260,811人 (前月比-179)  
男 129,216人 (-130)  
女 131,595人 (-49)  
世帯 98,484世帯 (-40) 3月1日現在  
編集・発行 富士市総務部広報広聴課  
〒417-8601 静岡県富士市永田町1-100  
☎0545-51-0123 ㊚0545-51-1456

おしえて  
コパルふじ  
53-1111  
受付時間  
8:30~19:00